

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

シナノポリにおける  
高効率照明器具への更新による省エネ事業

排出削減事業者名： 株式会社シナノ・グループ

排出削減事業共同実施者名： 一般社団法人低炭素投資促進機構

その他関連事業者名：

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	株式会社シナノ・グループ
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	TSUTAYA 若里店
住所	〒380-0928 長野県長野市若里7丁目6番5号
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構
その他関連事業者	
関連事業者名	

## 2 排出削減活動の概要

### 2.1 排出削減事業の名称

シナノポリにおける高効率照明器具への更新による省エネ事業

### 2.2 排出削減事業の目的

CD・DVD等の販売店舗内の照明設備を高効率の照明器具に更新し、省エネ効果の促進を図る。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

既存の照明設備を高効率照明器具に更新し、エネルギー効率を改善することでエネルギー消費量を削減し、CO2排出量を削減する。

### 2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

社名変更            変更後：株式会社シナノ・グループ  
                         変更前：株式会社シナノポリ

## 3 排出削減活動期間

### 3.1 プロジェクト開始日

2013年1月22日

### 3.2 モニタリング対象期間

（本報告における実績報告期間）

2013年4月1日～2015年3月31日

## 4 温室効果ガス排出削減量

### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

### 4.2 活動量

#### 4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
照明設備	照明設備稼働時間	事業実施前の照明設備電力量 [kWh/年]
		設備稼働時間 [h/年]

#### 4.2.2 活動量の採用根拠

ベースライン排出量は、事業実施後の照明設備稼働時間及び事業実施前の消費電力（カタログ値）より算定されるため、年間での照明設備稼働時間を活動量として採用する。

### 4.3 事業の範囲（バウンダリー）

バウンダリーは、CD・DVD等の販売店舗内の照明設備と当該設備により照明が行われる範囲である。

## 5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、) 変更理由
$R_{BL}$	排出削減事業実施前の電力 使用量の原単位	kW	36.800	各照明器具のカタログ値消費電力と照 明稼働時間より算出	
$R_{PJ}$	排出削減事業実施後の電力 使用量の原単位	kW	15.916	各照明器具のカタログ値消費電力より 算出	
$T_{PJ}$	排出削減事業実施後の活動 量	h	17,520	店内照明は、営業時間、営業日数を記録 する。	
$CO_2F_{electricity,t}$	電力の二酸化炭素排出 係数	tCO <sub>2</sub> /kWh	0.000570	J-クレジット制度モニタリング・ 算定規程 Ver. 2.2 (H27/9/1)	

## 6 排出削減量の計算

### 6.1 事業実施後排出量

電力使用量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
278,848 [kWh]		0.000570 [t-CO2/kWh]	158.9 [t-CO2]
<i>EM<sub>PJ</sub></i>			158.9 [t-CO2]

i) (2013年4月1日～2015年3月31日)

$$EL_{PJ} = 15.916 \text{ [kW]} \times 17,520 \text{ [h]} = 278,848 \text{ [kWh]}$$

$$EM_{PJ} = 278,848 \text{ [kWh]} \times 0.00057 \text{ [t-CO2/kWh]} = 158.9 \text{ [t-CO2]}$$

記号	定義
<i>EM<sub>PJ</sub></i>	事業実施後排出量
<i>EL<sub>PJ</sub></i>	事業実施後電力使用量

### 6.2 ベースライン排出量

電力使用量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
644,736 [kWh]		0.000570 [t-CO2/ kWh]	367.5 [t-CO2]
<i>EM<sub>BL</sub></i>			367.5[t-CO2]

i) (2013年4月1日～2015年3月31日)

$$EL_{BL} = 36.800 \text{ [kW]} \times 17,520 \text{ [h]} = 644,736 \text{ [kWh]}$$

$$EM_{BL} = 644,736 \text{ [kWh]} \times 0.00057 \text{ [t-CO2/kWh]} = 367.5 \text{ [t-CO2]}$$

記号	定義
<i>EL<sub>BL</sub></i>	ベースライン電力使用量
<i>EL<sub>before</sub></i>	事業実施前の電力使用量
$\alpha_{BL}$	事業実施前の年間稼働時間
$\beta_{PJ}$	事業実施後の年間稼働時間

### 6.3 リークージ排出量

電力使用量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
<i>LE</i>			0 [t-CO2]

### 6.4 温室効果ガス排出削減量

ベースライン排出 量(7.2) <i>EM<sub>BL</sub></i> [t-CO2]	事業実施後排出 量(7.1) <i>EM<sub>PJ</sub></i> [t-CO2]	リークージ排出 量(7.3) <i>LE</i> [t-CO2]	温室効果ガス 排出削減量 <i>ER</i> [t-CO2]
367.5	158.9	0	208

## 7 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン - 実績 (①-②)
165.8	71.7	94.1

## 9 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間 ( 年 月 日 ~ 年 月 日 )			
	単位	エネルギー使用量 (実績)	熱量換算 (GJ) (実績)	原油換算(kl) (実績)

該当しない。